



本庄っ子



2024.5.20 本庄水辺の学園 松江市立本庄小学校
校長室だより No2 発行者 杉谷洋美



ここからリスタート



ゴールデンウィークが終わってすぐの全校朝礼（5月8日）では、子どもたちには始業式の日にみんなでがんばろうと話した本庄小学校の「めざす子ども像」3つを振り返ってもらいました。

「頭（知）；よく考え、豊かに表現する子」

まずは「あいさつ」、自分から相手に聞こえる声であいさつしようです。毎日正門に立っていますが、こちらが声をかける前にあいさつをしてくれる子がたくさんいます。学校では、あいさつをしてくれる子どもたち、地域の中ではどうでしょう。交通指導員さんからのあいさつにちゃんとあいさつを返しています。相手意識を持ったあいさつをしようと伝えました。



「心（徳）；心優しく、思いやりのある子」

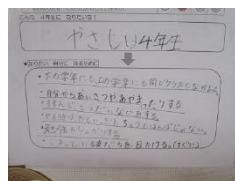


次は、「友だちに優しく思いやりをもって。だれとでもいっしょに遊ぼう」です。休み時間の様子を見てみると、異学年で遊んでいる姿をよく見かけます。また子ども同士はもちろん、「一緒に遊びますか？」と大人（教員）も誘ってくれます。人懐こく優しい本庄っ子の姿があらこちらで見られます。学習中も、友達に声をかけ、一緒

に考える姿が見られます。「心」については、みんなに合格点をあげたいです。

「体；心身ともに健康で、粘り強い子」

最後に、「目標をもって努力する」「メディアとうまく付き合っ」です。これが一番イメージしにくいことです。ちょうど進級し、新たな目標を立て取り組んでいるところではありますが、一人一人目標が異なっている場合もあるため、友だちの頑張りが目につきにくいからです。どんな自分になりたいか、どんなことを頑張るのか思い出してもらいました。「毎日の宿題」や「友だちにやさしくする」、「やさしい上学年になりたい」といったような心情面や行動面のことなど、自分なりの目標に向け頑張りが続きます。



メディアについては、連休に外遊びをしたかという話から、ゲームをするときには約束を決めて付き合おうと話しました。今月メディアコントロールウィークがあります。この期間は意識して頑張り、日々の生活につなげてほしいと思います。

4月頑張った疲れを連休ですっきりさせ、令和6年度のリスタートです。今月末には6年生を中心に取り組む体育会があります。子どもたちの心が一つになって取り組む姿を見ていただけるものと思います。

学校運営協議会・学園教育推進会議を開催しました

5月16日（木）に令和6年度第1回学校運営協議会を開催しました。学校・家庭・地域が一体となって子どもたちの成長を支えていくため、今年度の本庄小学校の学校運営について説明し、ご助言いただく貴重な場となりました。その後、引き続いて「本庄水辺の学園」の教育推進会議を行いました。こちらは保育所、小学校、中学校の3校所が連携して保小中一貫教育を行っていくために地域やPTAの皆様にご理解いただくための会議です。委員の皆様、ありがとうございました。



授業公開・PTA 総会

9日(木)には今年度初めての授業公開を行いました。



【1年生 国語】



【2年生 国語】



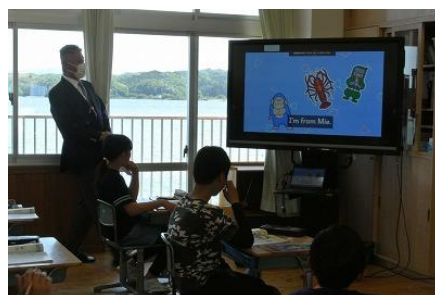
【3年生 算数】



【4年生 国語】



【5年生 算数】



【6年生 外国語】



【そよかぜ1組 算数】

たくさんの保護者の方に見ていただきながらの授業ということで、下学年はいつも以上に張り切っている様子が伝わってきました。上学年は、落ち着いて取り組み、日ごろの授業での様子を見ていただくことができました。

また、PTA 総会や学級懇談会にもたくさんの保護者の方がご出席くださいました。ありがとうございました。



鑑賞教室

13日(月)に劇団 民話芸術座を招いて宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」の観劇をしました。目の前で演技に子どもたちも圧倒され、楽しく鑑賞しました。この活動で宮沢賢治の他の作品にも興味をもち、読書のきっかけになるといいなと思っています。



5年生と本庄保育所の園児さんと、5月17日(金)に毎年恒例の田植えを行いました。この日のために邑生町の〇〇さんが田おこしや代かきなどの準備をしてくださいました。また、一緒に田植えを行い子どもたちにご指導いただいた地域ボランティアの皆様、看板の修理をしてくださった津森様ありがとうございました。詳しくは次号でご紹介します。